



杉戸中央ロータリークラブ

SUGITO CHUO Rotary Club



会長 小柳明雄 / 幹事 菅原千晶 / 会報・雑誌委員長 武井敏夫

杉戸中央ロータリークラブホームページ <http://www.sugito-chuo.com>

第685回 例会2008. 7. 24

司会 中野会員

点鐘 小柳会長

ロータリーソング 手に手つないで

四つのテスト唱和 渋谷会員

幹事報告

小柳会長

- 職業奉仕月間の卓話の案内
- 杉戸町観光協会会長の関口さんから8月2日、3日、古利根流灯祭の案内
- 中村送電さんより宮代事業所火災見舞いのお礼が来ております。
- 庄和RC生田会長から先週のMUのお礼が来ております。

お客様挨拶

藤田貴子様

本日は、私どものためにこのような時間を設けていただきましてありがとうございます。この1年間杉戸中央 RC の皆様には、感謝の言葉しか御座いません。お陰様で千聡は、7月 11 日に無事スイスから戻りました。スイスで受け入れてくださったバーゼル RC カウンセラー、ホストファミリー、学校等、様々な方に暖かいサポートをして頂きとても充実した留学生活を送ることができたようです。この1年間親元から離れ異文化の中に身を置き体験にしたことは、娘をととても大きく成長させてくれたと思います。このような成長のチャンスを受けましてありがとうございました。



留学生報告

藤田千聡様

2007年8月から今年の7月まで、交換留学生としてスイスに派遣させて頂きました藤田千聡です。1年間私の留学をサポートして頂きありがとうございました。私の留学先スイスの大きさは、九州よりやや小さいくらいです。しかし、いろんな国に囲まれているので、言語は、ドイツ語、イタリア語、フランス語、ロマンシュ語をはなします。私が派遣されていたバーゼルのステイ先では、ドイツまで徒歩5分、フランスまでは車で10分という立地でした。私の初めのホストファミリーは、ロータリーの会員で、ホテルバーゼルを運営しているシュタイガーさんで、ドイツ語がほとんどできない私に初めから親切にしてくださり本当に感謝しています。二つめのホストファミリーは、リッターさんで、ホスト両親が若く愉快で楽しい家族でした。リッターさんの娘は、今年岩槻 RC のスポンサーで埼玉に留学していました。彼女は、6月に帰国したので、最後の3週間は、一緒に過ごすことができました。



スイスの高校は、日本とシステムが違うので慣れるのに時間がかかりました。授業は、ドイツ語なので初めは理解できずただ座っているだけでしたが、放課後、週2回語学学校に通っていたので、後半からは、授業内容も理解出来るようになりました。クラスの皆と一緒に定期テストも受けていました。自分でも驚くくらい語学力が付きましたが、これからももっと

イツ語を勉強していきたいです。

スイスの国のロータリーにも世界中からたくさんの留学生が来ていて、小旅行やイベントに参加させていただきました。一番楽しかったのは、留学生 54 人全員でのヨーロッパツアーです。私たちは、1 つのバスで 2 週間オーストリアとイタリアの観光地をまわりました。

留学中、世界中にたくさんの友達ができるのは、ロータリーの皆さんのおかげです。2つのホストファミリー、日本で見守ってくれた家族や友達、そして、サポートして下さったスイス・日本のロータリークラブの皆様、私の留学に関わってくれたすべての方々にこの場をかりて感謝の気持ちを伝えたいです。ありがとうございました。

新世代セミナー報告

若木委員長

新世代セミナーでは、まず、岩渕ガバナーが「ロータリアンは、若者の手本にならないといけない」とお話をくださいました。その後、田村担当諮問が、パワーポイントを使って、ローターアクト、インターアクト、ライラについて田村諮問ならではの視点で説明がありました。こちらに資料がありますのでご覧ください。



今年のライラ研修は、福島県の猪苗代です。150 から 200 名で募集をしていますので、私たちのクラブからも参加者を出したいと思っています。

プログラムの中で、講演がありました。講演者は、日本航空の副操縦士で、ライラのカウンセラーでもある 30 代くらいの若い方です。大変おもしろかったのが、「記憶の方法」についてのアンケート結果の話です。記憶の方法には、「視覚による記憶、聴覚による記憶、書いて記憶する」の3パターンがあるそうです。壇上から見るとそれが明らかで、視覚で覚える人は、相手の目を見るため上を向いていて、聴覚で覚える人は、目を左右に動かすそうです。もちろん書いて覚える人は、下を向いています。割合は、視覚による記憶が、全体の 70%で、聴覚の人が一番少ないそうです。大変若い方でしたが、副操縦士になる様な方ですから、人前で話すのに慣れていて、聴衆を惹きつけるものがありました。セミナーは、2 時間半位ですが、大変有意義な時間をすごしました。

R 財団セミナー報告

矢島委員長

先日のガバナー公式訪問では、R 財団については、相当な時間を費やして説明がありました。R 財団に関して私たちクラブでできることは、寄付です。年次寄付1名あたり 200 ドル、ポリオプラス 30 ドル、これは、ビルゲイツ財団からの 1 億ドルチャレンジ寄付金をうけたもので、3 年間 30 ドルです。是非年度内に、この 2 つの寄付をお願い致します。この寄付金は、3 年後その半分が地区に戻り、地区の財団の活動資金になります。もうひとつ、恒久基金というのがありますが、これは、ベネファクターといい、1 人あたり 1000 ドルです。各クラブから 1 名ということですが、当クラブからは、2 名の方に頂けることになりました。セミナーの中心は、この寄付であるご理解願います。



出席報告・スマイル報告

中野会員

会員数	出席	欠席	MU	出席率
23	10	13	6	69.57 %

藤田貴子様: 皆様の活動にお役立て下さい。

小柳会長: 藤田さん大変ごくろう様でした。

新井会員: 春猛暑続く、要水分を。

矢島会員: 藤田様ようこそ。

若木会員: 藤田様ようこそおいで下さいました。

折原会員: 渋谷会員: 中野会員: 細井会員

真中会員: 渡辺嘉一会員

第685回 例会2008. 7. 31 夜間例会

司会 中野会員

点鐘 小柳会長

ロータリーソング 手に手つないで



出席報告

中野会員

会員数	出席	欠席	MU	出席率
23	13	10	5	78.26 %